

製品紹介

New Products

6/7/12GHz帯簡易型多重無線装置 JUK-0665/0675/0612

6/7/12GHz Compact-Type Multiplex Radio Equipment JUK-0665/0675/0612

1. 概要

6/7/12GHz帯簡易型多重無線装置は、都道府県や市町村の災害対策に関わる防災用無線システムの地上系マイクロ無線通信網を構築するための装置である。

本装置は従来機種（JUK-6065A/6075A/6012A）の後継機種で、室内装置（In-Door Unit：IDU）と屋外装置（Out-Door Unit：ODU）とで構成される。従来機種からの改良点を以下に示す。

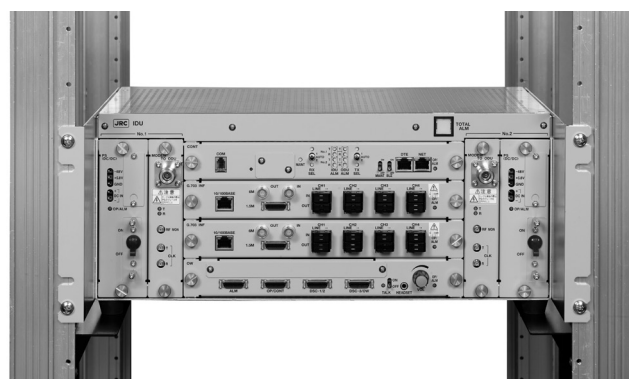
- ①IDUのユニットを二重化したことでIDU/ODUともに二重化構成となり、信頼性の高い通信回線の構築が可能となった。
- ②ODUの小型・軽量化の実現により、設置工事の作業性が改善された。



屋外装置
ODU

2. 特長

- (1) 二重化に対応
通信回線の不稼働率を低減するため、IDU/ODUともに二重化構成とした。
- (2) 小型・軽量化
回路のさらなる簡素・集積化を図り、小型化（ODU体積約3割削減）・軽量化（ODU質量約2割削減）を実現した。
- (3) 環境条件の拡張
日本国内全域への装置設置を想定し、使用温度範囲を拡張した。
- (4) 送信出力の増力
送信機の増幅器の非線形歪特性を最適化することで、消費電力を保ったまま送信出力の増力を実現した。
- (5) フレキシブルなインタフェースへの対応
幅広い要求に対応するため、複数のインタフェースを揃えたとともにその混在実装を実現した。
- (6) SNMP対応
他のネットワーク機器と統合されたネットワーク監視・制御を可能にするため、SNMPユニット（オプション）の実装を可能にした。
- (7) ODUメンテナンス時の操作性向上
操作性の向上のため、トグルスイッチ／チェック端子をODU内部の最前面に配置した。



室内装置
IDU

3. 仕様

- ・無線周波数帯
6/7G帯：6570～6870MHz または7425～7750MHz
12G帯：12200～12500MHz
- ・通信方式 FDD
- ・送受信周波数間隔
160MHz（6/7G帯）、120MHz（12G帯）
- ・変調方式 4相位相変調（4PSK）
- ・伝送容量 3/6/13Mbps
- ・受信方式
単一またはスペースダイバーシティ（6/7G帯に限る）
受信方式

- ・送信出力
6/7G帯：0.5W または0.2W
12G帯：0.3W または0.1W
- ・周波数安定度 ±10ppm 以内
- ・装置入出力インタフェース
IP（10BASE-T/100BASE-TX）、G703（1.5/6.3Mbps）、
端末インタフェース（64kbpsX.21 信号、4W）
- ・使用温度範囲
IDU：-10～+50℃
ODU：-30～+50℃
- ・電源 DC-24V/-48VまたはAC100V
- ・消費電力 DC：150W 以下またはAC：250VA 以下
- ・外形寸法
IDU：436（W）×177（H）×262（D）mm
ODU：200（W）×280（H）×223（D）mm

お問合せ先 ソリューション営業部
営業統括グループ
電話 03-6832-1756